

# BNR32予算別チューニング

## 10万円コース

アベックススーパーメガホン	88,000円
工賃	10,000円
合計	98,000円

## 30万円コース

アベックスハイバーメガホン(触媒+マフラー)	161,000円
アベックスAFCセット(スーパーインテーク+AFC)	105,000円
取り付け&セッティング工賃	35,000円
合計	301,000円

## 50万円コース

フルエアロセットフロントバンパー	
サイドスカート	
リヤバンパー	
リヤウイング 一式	330,000円
取り付け&ペイント代	230,000円
合計	560,000円



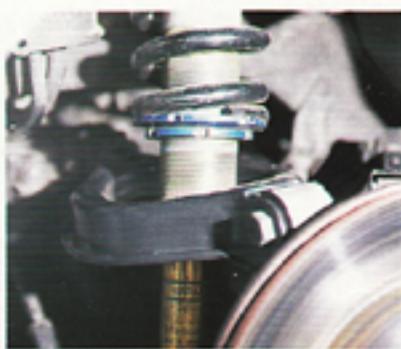
東京オートサロンで大人気だったR32GT-Rのフルエアロ。流行の兆しが見えてきた



マフラーはアベックスのハイバーメガホン。公認車検対応でフロントパイプや触媒まで交換するタイプ



ノーマル然としたエンジンルーム。T1 サーキットでテストを繰り返すトライアルのノウハウとテクノロジーを内包する



リヤアップバーリングには強化フッシュを組み込む。サスペンションセッティングはもっとも得意とするところ



開口面積が大きく、ブレーキ冷却性能に優れるホイール。これからはホイールまで機能パーツとして考えなくては

GT-Rに関するトライアルの取り組み方として、今年は走りにスタイルをミックスさせたいという考えがある。そこで開発されたのがオリジナルのエアロパーツというわけだが、50万円コースではそのフルエアロセットの装着がメニューとなる。

今年の東京オートサロンで発表されたホヤホヤの新製品。キットの内容はフロントバンパー、サイドスカート、リヤバンパー、リヤウイングと、いうもので、50万円の予算には取り付け工賃だけでなくペイント代も含まれている。

ロバーツの装着がメニューとなる。今年の東京オートサロンで発表されたホヤホヤの新製品。キットの内容はフロントバンパー、サイドスカート、リヤバンパー、リヤウイングと、いうもので、50万円の予算には取り付け工賃だけでなくペイント代も含まれている。

フロントバンパーは空気の整流を強く意識、リヤに関してはハイパワーを押さえ付けられるだけのダウ

ンフォースを確保できるように考えられたもの。特にリヤウイングは、撮影時はプロトモデルのために固定式になっているが、市販モデルでは角度を手動で調整できるようになること。また、バーツ各部に設けられていた

いくらGT-Rとはいえ、ライバルが多いのだから個々でオリジナルティを出すべき。そのためにはどんなチューンをすればいいのかをもつて考えようというのがトライアルからの提案だ。

エンジンの冷却性能を考慮し、しかも空気の流れを妨げないようにデザインされたフロントバンパー



カッコだけではない、正真正銘の空力性能の向上を狙ったエアロパーツなのだ



DTMマシンのような攻撃的なリヤスポイラー。市販モデルは手動ながら角度調整機能が備わる予定